

地域コミュニティ活性化推進事業 取り組み例

- ① **つのだ基金事業**（補助率10/10、上限額5万円、同一事業は3回まで）
住民グループが取り組む、住民同士の交流を促進し、人と人との絆を深める事業

◆ハロウィン トリックオアトリートिंग（R6）

ハロウィンの時期に合わせ、仮装した子ども達が地域の高齢者のお宅を訪問するイベント。3歳～高校生の子も達が参加し、地域の大人・高齢者と交流を深めた。今後の継続も予定されている。



◆いっしょに創る寒河江の集い「弁当の日」自主上映会（R6）

食育ドキュメンタリー映画「弁当の日」の自主上映会をフローラ・SAGAEで実施。約60名が参加し、来場者からは映画の内容から感銘を受けた、映画から学んだ食育活動を自分でも実践してみたい等の感想があった。

◆クリーンロード幸生区（R6）

年に2回、地区の全世帯に参加してもらい清掃活動を行うことで地域の世代間交流を促進。植栽地の草取り・刈払い、のぼり旗の設置を行い、地区内の景観を整えた。今後も地区内全世帯が参加する行事として継続意向。



地域コミュニティ活性化推進事業 取り組み例

② 地域よろず応援事業（補助率10/10、上限額15万円、同一事業は5回まで） 地域の団体が、地域の町会長等の推薦を受けて取り組む地域づくり事業

◆ 島平成会灯籠流し（R6）

島分館前を流れる二の堰に手作りの灯籠を流し、地域の世代間交流を深めるイベントとして開催。お盆の帰省時期に合わせて実施し、地域児童や里帰り者を含む100名以上が参加し、地域コミュニティが広がるイベントとして、今後も継続予定。



◆ 白岩城址保全事業（R4～R6）

多くの遺構が存在する白岩城址周辺の雑木や雑草の狩り払いを行って、保全を図り、地域研修会や小学生の地域学習での講話により後世に魅力を伝えていくとともに、現地学習会を開催して郷土の宝である白岩城址を活用して、交流人口の拡大や地域活性化につなげる。

◆ 島区50回記念盆踊り大会（R6）

昭和46年から続く地区盆踊り大会の50回目を記念し、歌手「工藤綾乃」をゲストに迎え、盆踊りと歌謡ショーを実施。来場者数は約1,300人（うち地区外700人）。高齢者用に手配した送迎用タクシーも効果的に機能した。



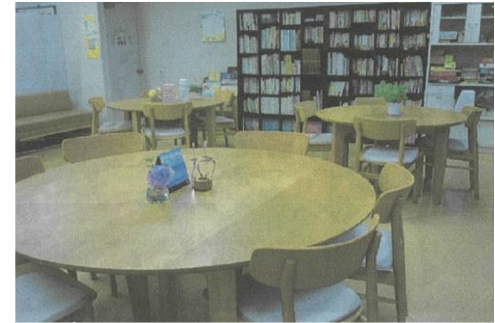
地域コミュニティ活性化推進事業 取り組み例

③ 元気創造事業（補助率3/5、上限額50万円、同一事業は3回まで）

地域の団体が、地域の元気を創造するために取り組む事業。

◆ まごころ保健室事業（R4～R6）

中心市街地活性化センター「フローラ・SAGAE」5階に気楽に立ち寄れる地域の保健室機能を設置し、世代を超えての相談窓口や安心な交流の場、学びの場を提供する。通年で開設し、令和6年度は700人を超える利用者があった。



◆ *Local Paradigm Shift* ～地域の未来を考えよう～（R4～R5）

1年目は地域を担う青少年と地域住民に対し、世界的な取り組みであるSDGsに関して国際的な目線を持つ講師を招聘し講演を開催。2年目は講演を通して学んだ地域の魅力づくりの考え方を、地域に落としこむイメージをもって、まち歩きとワークショップを開催。地域の未来と協働について考える機会とし、青少年の育成につなげる。

◆ さがえde RAKUGO 落語会プロジェクト（R4・R6）

寒河江市内の中学校および中心市街地等で落語会を開催し、子どもたちの知見を広げるとともに、地域活性化および文化的交流の促進をはかる。SAGAEまちなか芸術祭での屋外落語等も実施し、総計約590人が鑑賞した。

